

No.	詳細情報	
9	科目名	スタートアップのビジネスプランニング（高度教養科目）
	提供	経営学部
	担当	熊野 正樹
	時間	3Q/木3
	対象	経営学部2年生以上/他学部3年以上
	講義テーマ	<p>この講義では、ビジネスプランの作成という実践的な課題を通して、スタートアップについて学びます。受講生にはスタートアップの経営者になったつもりで、課題に取り組んでもらいます。</p> <p>経営者は、「誰のどんな課題をどうやって解決するか」に注力し、広くスタートアップの経営全般について考える必要があります。</p> <p>これらを通して、スタートアップへの理解を深めると同時に、広く社会を見渡す力、その中からビジネスチャンスを見出す力、それを実現にむけてプランニングする力、それをわかりやすく人に伝える力を養います。</p> <p>また、アントレプレナーシップセンターが実施する神戸大学ビジネスプランコンテストへの応募を行い、学内イベントとの連携を図ります。</p> <p>起業、経営、スタートアップに関心のある学生の受講を歓迎します。</p>
	講義内容	<p>第1回 オリエンテーション</p> <p>第2回 ビジネスアイデアの発表・チームビルディング</p> <p>第3回 ビジネスプランの基礎知識</p> <p>第4回 ビジネスプランの発表とブラッシュアップ</p> <p>第5回 ビジネスプランの発表とブラッシュアップ</p> <p>第6回 ビジネスプランの発表とブラッシュアップ</p> <p>第7回 ビジネスプラン発表会</p> <p>第8回 まとめとレポート</p>

No.	詳細情報	
10	科目名	アントレプレナーシップとイノベーション（高度教養科目）
	提供	経営学研究科＋科学技術イノベーション研究科
	担当	忽那 憲治・山本 一彦・蔭山 広明・福家 信洋
	時間	3Q/火1
	対象	学部3・4年生
	講義テーマ	<p>日本経済の活性化、日本企業の持続的成長のために、アントレプレナーシップ（起業家活動）とイノベーションが重要なキーワードになってきている。</p> <p>本講義は、学部生がアントレプレナーシップやイノベーションに関心を持ってもらえるための導入講義として、構成している。</p> <p>アントレプレナーシップとは何か、イノベーションとは何かについての理解を深め、それらを実践するために求められる事業戦略、イノベーション戦略、財務（ファイナンス）戦略、スタートアップ戦略を構築するための経営学の基礎理論を学習する。</p> <p>その上で、最後にケーススタディを行うことで、学習した基礎理論の実践での応用方法を具体的に理解する。</p>
	講義内容	<p>第1回 アントレプレナーシップとは何か（忽那 憲治）</p> <p>第2回 イノベーションとは何か（忽那 憲治）</p> <p>第3回 アントレプレナーのための事業戦略（蔭山 広明）</p> <p>第4回 アントレプレナーのためのイノベーション戦略（福家 信洋）</p> <p>第5回 ベンチャー企業の成長段階とファイナンス（山本 一彦・蔭山 広明）</p> <p>第6回 スタートアップ戦略（福家 信洋）</p> <p>第7回 ベンチャー企業のファイナンスと契約の経済学（山本 一彦）</p> <p>第8回 ケーススタディ「神戸大学発バイオベンチャーのイノベーション戦略」（山本 一彦）</p>

No.	詳細情報	
11	科目名	ビジネスアイデアクリエーション（高度教養科目）
	提供	経営学部
	担当	坂井 貴行
	時間	2Q/火3
	対象	学部3・4年生
	講義テーマ	<p>魅力的なビジネスアイデアを創出するためには、多くのビジネスアイデアの元となるタネを、発散・収束を繰り返しながらブラッシュアップしていくことが重要です。</p> <p>本講義では、バックカスティングとフォアカスティングによる2つのビジネスアイデアクリエーションの基礎知識を学習します。</p> <p>将来のスタートアップ起業時や新事業創出時に必要となるビジネスプランニングに役立つビジネスアイデア創出法を習得します。</p>
	講義内容	<p>第1回：イントロダクション            バックカスティングによるビジネスアイデアクリエーションⅠ            ・SDGs（持続可能な開発目標）とターゲティング/ソーシャルコンセプトの設計フレームワーク</p> <p>第2回：バックカスティングによるビジネスアイデアクリエーションⅡ            ・PEST分析/顧客が片づけたい真の用事は何か（ジョブ理論）</p> <p>第3回：ビジネスアイデア中間発表            ・ストーリーボードによるピッチプレゼンテーション</p> <p>第4回：フォアカスティングによるビジネスアイデアクリエーションⅠ            ・デザイン思考実践演習</p> <p>第5回：フォアカスティングによるビジネスアイデアクリエーションⅡ            ・MFTフレームワーク/発明内容・便益の理解テックシートの作成</p> <p>第6回：フォアカスティングによるビジネスアイデアクリエーションⅢ            ・潜在市場の想定と市場細分化チャート/ストーリーボード</p> <p>第7回：フォアカスティングによるビジネスアイデアクリエーションⅣ            ・ビジネスアイデアの拡張・展開・検証/発散的発想法</p> <p>第8回：ビジネスアイデア最終発表と講評</p>

No.	詳細情報	
12	<b>科目名</b>	価値創造の考え方（価値創造講義科目）
	<b>提供</b>	神戸大学バリュースクール
	<b>担当</b>	玉置 久、鶴田 宏樹、祇園 景子
	<b>時間</b>	1Q/月5 3Q/月5
	<b>対象</b>	教職員・大学院生・学部生
	<b>講義テーマ</b>	本講義では、企業活動におけるイノベーションや、デザイン思考などで提案されている創造的思考方法などを例にとりながら、主観と客観の対を軸にした価値創造のモデルをオムニバス形式で紹介し、価値創造とは何なのか、いかにすれば価値創造の能力は育てられるのかを考えます。
	<b>講義内容</b>	<p>第1回 価値創造スクエア－価値を創造する考え方－ 國部克彦 (経営学研究科)</p> <p>第2回 価値創造の原像－経済的価値とその他の多様な価値－ 内田浩史(経営学研究科)</p> <p>第3回 価値創造の原像－発散思考と収束思考－ 祇園景子 (バリュースクール)</p> <p>第4回 価値創造の理解－SDGs に向けた開発と法－ 金子由芳 (社会システムイノベーションセンター)</p> <p>第5回 価値創造の理解－想像力と創造力－ 鶴田宏樹 (バリュースクール)</p> <p>第6回 価値創造の実践－イノベーションとアントレプレナーシップ－ 忽那憲治 (経営学研究科)</p> <p>第7回 価値創造の実践－人が育つ共創の場－ 藤井信忠(システム情報学研究科)</p> <p>第8回 価値創造スクエア再訪－感性・知性・理性について－ 菊池 誠 (システム情報学研究科) ※3Qのみ</p>